

科目名		カウンセリング入門			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科2年		必修・選択	必修

【授業の目的・ねらい】

カウンセリングについて基本的な知識を学習し、技術を習得する。その過程でリハビリテーションにおけるカウンセリングの重要性の理解、医療現場における対象者との良好な関係の在り方と接し方の基本を学ぶ。

【授業全体の内容の概要】

講義および演習を通じ、カウンセリングの基礎理論および技法を学び、対人援助の基本的姿勢を理解することを目的とする。

【講師の実務経験】

白鷺サナトリウム、発達支援教室わかくさ大庄、光風病院に精神科作業療法士として勤務

【授業終了時の達成課題(到達目標)】

- ①カウンセリングが発展してきた経緯と、その理論について説明できる。
- ②カウンセリング技法について説明できる。
- ③カウンセリング技法を活用できる。

回数	講義内容
1	カウンセリングの歴史、理論
2	面接の基本的姿勢・態度、観察事項について
3	精神疾患・メンタルヘルスについて
4	カウンセリング技術・演習 ① 傾聴
5	カウンセリング技術・演習 ② 非言語コミュニケーション
6	カウンセリング技術・演習 ③ 共感・理解・支持的態度
7	カウンセリング技術・演習 ④ 評価的観点
8	まとめ
	定期筆記試験

【準備学習・時間外学習】

【使用テキスト】

書籍名	著者名	出版社
ゴールドマスター 精神障害作業療法学	山口芳分	医歯薬出版

【単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など)】

定期試験にて評価する。